



## Mr. ジェラッド・ミニック

ナチュラルグラス・アドバイザリー・グループ  
リードアドバイザー

ミズーリ大学で植物科学・芝草管理の学士号を取得後、カンザスシティ・ロイヤルズの本拠地カウフマン・スタジアムや NFL のカンザスシティ・チーフスと共同利用していたアローヘッド・スタジアム、独立リーグベースボールのコミュニティアメリカ・ボールパーク、NWSL（ナショナル女子サッカーリーグ）のワシントン・スピリットが本拠地としているメリーランド・サッカープレックスなどを歴任し、多種多様な使用状況での芝草管理を行う。

現在“ナチュラルグラス・アドバイザリー・グループ（NGAG）”という、米国初の天然芝に特化してテストと管理サポートを行う機関を創設し、リードアドバイザーとして国際的に活躍している。スポーツフィールド管理者として培った経験を活かしたサポートが多くの顧客の信頼を得ており、使用頻度が高く、多くのストレスがかかるフィールドのコンディション維持をはじめ、最良の天然芝を提供するために熱意を傾けている。